

授業に関して	運営に関して
<p>ロイロノートの活用で予習を確実にすることで、本時で学習すべきことが理解され、早めに展開へ移ることができて、子どもが活動（演習）する時間が十分にとれていると思いました。</p>	<p>オンラインであれば、移動にかかる時間がなくなり、その分、研修の時間が確保されて、より充実できると思います。また、年2回の小中連携研修会もオンラインであれば、学期1回以上の情報交換も可能なので、授業だけでなく、生徒指導、情報教育など、小中が連携して実践すべきことについて、研修が深められると思います。</p>
<p>英語、タブレットに慣れ親しんでいて、授業内容が豊富であった。</p>	<p>教頭先生の事前打ち合わせや授業準備が大変だったと思うが、参観は何度も繰り返し観ることができて良かった。</p>
<p>時間割の掲示が英語で書かれていて新鮮でした。子どもたちが外国語に触れる機会が毎日になるのですごく良いなと思いました。授業では、タブレットのタッチペンはやはり必要だなと感じました。そして、自己紹介カードのテキストの作り方を教えてもらえると、授業でも活用させてもらえるので、教えていただきたいです。子どもたちが、コミュニケーションを積極的にはかり、タブレットの操作に慣れてる姿が見えたので、勉強になりました。コミュニケーションが積極的なのは、自分で準備してきたから、自信があるからかなと感じました。授業を見せていただきありがとうございました。</p>	<p>授業の動画を撮る上で、マイクやカメラ、パソコン、タブレット、テレビなどICTを活用されていて、素晴らしいなと思いました。準備が大変だったと思います、本当にありがとうございました。</p>
<p>児童それぞれが外国語の授業の進め方・目標を理解して積極的に活動している姿と、タブレットの活用タイミングに感動しました。 (オープニングも素敵でした。)</p>	<p>昨年度・本年度と桜峰小学校の研修の成果を感じました。 質問です。学習中のタブレットの活用時間とノート記録の割合は、各教科でも違うと思うのですがバランスはどのようにしているのでしょうか。</p>
<p>児童の英語の発音がとても良い。 児童が主体的に授業に取り組んでいた。 最後の感想を書いたり、発表したりする場面でそれぞれが達成感を感じている様子があった。</p>	<p>オンラインで授業を見る機会は初めてだったが、カメラを通してでも児童の授業への取り組みの様子がとてもよく分かり、よかったと思う。</p>
<p>デジタル教科書も、ロイロノートも、日頃から十分に使いこなしている事が分かりました。児童のマイクが、交流時のつぶやきや友達へのさりげないサポートの声等を拾っていたので、よくわかりました。会場で参観するよりも把握出来る部分も多かったです。 霧田気もよく、いきいきと学習していると感じました。 複式学級で大変だろうと思っていましたが、（おそらく）6年生やリーダーがうまくリードしてスムーズに学習できていると思いました。 学習の記録カードの活用や次の学習の課題（予習）の設定で、さらに学習意欲が向上すると思います。 タッチパネルのケースが使いやすそうだと思います。</p>	<p>いつでも視聴できるので、すごくありがたかったです。</p>

<p>話す、聞く、書くの活動が一単位時間の中にきちんと位置付けられていて、子供たちが楽しそうに活動していた。</p>	<p>時世に合った運営の在り方で、参考になりました。</p>
<p>ロイロで名刺交換をして凄いと思います。</p>	<p>動画配信することも凄いです。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 名刺交換の際に、何を言えばいいのか戸惑っている児童がいたので、会話の練習をもう少ししてもよかったのではないかと思います。 ・ スポーツ、食べ物、色の名刺を用意していたので、全部言わせたほうがより英語に触れる時間が増えたのではないかと思います。 ・ 名刺をその場で送信する活動は素晴らしいと思いました。参考にさせていただきます。 ・ 歌の時に、字幕があったほうが、単語と発音のつながりがでてくるのではないかと思います。 	<p>他校の取り組みを見に行きたくてもなかなか見に行けないのが現状で、今回の研修会の運営が、今後の研修活動において、大変参考になりました。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 子供たちがあまり戸惑うことなく英語での会話を行っていたり、アルファベット記入をスムーズに行っていたりとこれまでの指導の様子がうかがえる。 ・ 相手に聞く3種類の内容を時間の経過とともに自然にスポーツ、色、食べ物と変わってきていた。教師のあったのでしょうか。 ・ 本校での指導計画では、5年生の4月～5月前半の内容であるが、複式の指導計画について知りたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ コロナ感染が続く中、このようなオンラインでの開催は意義があると思う。個人の動きが分かりやすいようにカメラがよって撮影していたが、逆に全体の動きが捉えにくかった。その場にいれば見る方が移動していけるので、少しもどかしかった。 ・ ここまでするのはとても大変なことだと思います。桜峰小学校の先生方の尽力に感謝するとともに頭が下がる思いです。
<ul style="list-style-type: none"> ・ ロイロノートを使って名刺を作ることで、簡単に同じカードを複製でき、会話する時間を十分確保できていいなと思いました。 ・ 名前のスペルを書くときに画面を大きくしてしっかり書いていていいなと思いました。 ・ 友達の名前のスペルを間違っていた場合に子供同士で教え合いがあったのか知りたいです。 	<p>Teamsを使うことで、移動の時間がかからず研修出来る点がいいなと思います。</p>
<p>自己紹介の文を丁寧に復習し、子供たちは発音で声がよく出ていると思いました。また、振り返りカードを取り組みやすいように工夫されていて、勉強になりました。</p> <p>二つ質問があります。</p> <p>一つ目。 予習型の授業の割合は、5・6年の外国語の授業の中でどれくらいされているのですか？また、5・6年の全教科の中で、予習型の授業はどのくらいの割合で実施されていますか。</p> <p>二つ目。 今回の内容は5年内容であったと思います。5・6年の複式学級において、外国語の内容の扱いはどのようにされているのでしょうか。</p>	<p>コロナ禍に対応した方法でよいと思います。</p>
<p>実際の自己紹介の場面で、ロイロノートの自己紹介カードを見童が上手に活用していたことが印象に残りました。</p>	<p>移動の時間が節約できるのが助かります。</p>

<p>①複式での授業でしたが、学年の教科書（教育課程）や授業時数がある中で、英語科の授業を進めていくのは大変だと思います。教育課程上、どんな工夫をされているのでしょうか？</p> <p>②英語の授業では、授業の中での先生の適時・適切なリスponsやリアクションが大切だと思います。先生がなりきって反応している姿は「自分にはあんな反応ができるのか？無理じゃない？」と思わせるほどでした。児童のリアクションも大きくなれば、間違いを恐れず積極的に話せるようになるんだろうと感じました。</p> <p>③この前の授業が見たかったです。1つのセンテンスをどのくらいの時間を（1単位時間？）かけて練習しているのか？それを繋いだものが今回の授業なのか？英語が壊滅的に苦手な自分には、授業を受ける方もやる方も難しいだろうなあ～と感じました。</p> <p>④乗り入れ授業は英語がいいのかなあ～と思いました。</p> <p>⑤授業をユーチューブにアップしてあって、何度も見ることができたり、途中で止めたり、研修にはとてもいいと思いました。</p>	<p>オンラインの研修が楽しみです。</p>
<p>○外国語でも、ロイロを使って活動できる！</p> <p>○子供たちが進んで活動する様子が、とてもいいと思う。</p>	<p>リモートでできるのはとてもいい。授業時間、タイムスケジュールを立てやすい。</p>
<p>指導案の形式が斬新。今後への期待感が高まる。授業については、学習指導要領が新しくなるごとに指導内容が増えるが、ICTを活用することによって、児童が楽しく活動できている。</p>	<p>リモートでの授業はオンタイムなものが多いが、このような形式であればいつでも見ることができ、移動時間も省略できる。これを機会に「気軽に」相互授業参観ができればよい。</p>
<p>【良かった点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ICT機器(ロイロノート活用含め)が使えている。英語が良く使えている。 ・ロイロの中のワークシートが良く作られている。予習で自身の紹介カードを作ること、スムーズな展開になっている。(複数の紹介カード作成や絵が入っているのも良い) ・授業の終わりに自己評価が出来ている。 ・指導案の書式がシンプルで良いと思う。「授業の目的と工夫点」がハッキリした指導案が見やすく良いと感じる。 <p>【疑問に思った点・質問したい点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今回の授業で、教師側が児童の理解度・定着度をはかる方法は？ ・ICTを使う際に葛藤するのは「紙でも同じことができるのでは？」ということです。桜峰小でロイロを含めたICT活用の際に、何を目的として使用をしていますか？またICT活用の利点とは何だと思えますか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ・動画の事前視聴ができるおかげで、繰り返し要点の確認ができるのが良いと感じました。 ・中学校としては、「各小学校でどのような授業をしているのか」が分かると、新1年生に対しての指導がしやすく、ギャップも少なくなると思います。そのため、各学校で行なっている指導法の共有を、teamsなどでできるようになれば、より意味があるように感じました。(特にICT活用に関しては、色々ご指導いただきたいです)
<p>扱っている英文が、中学生レベルであることに驚きました。単語や文章の作り方などは、どのように指導されたのか気になります。</p>	<p>効率的かつ効果的で、良いと思います。</p>

<ul style="list-style-type: none"> ・ロイロで済むので準備物にかかる時間が減り、業務改善になる。 ・ロイロの使い方の説明は事前にする。 ・ロイロで説明よりAEAとお手本見せるともっと良い。 ・複製、共有が簡単にできるので、カードを作ることに時間をかけることなく、必要な学習に時間をかけられる。 ・タッチペンがあると、画面に文字を書きやすそう。 ・名刺カードが増えると画面上が散らかるので、シンキングツールなどを使って整理出来たら良い。整理の仕方も各教科を通して指導したい。 ・教科書をロイロで送れるのがいい。 ・アルファベットの練習を先にしてから、名刺交換をしたら良いのでは。 ・めいささんだけでなく、他の子どもたちの様子ももっと見たかった。 ・とても参考になりました。お疲れ様でした。 	<p>動画だと、後から何度でも見返せるのでいい。</p>
<p>①上手に会話できていましたが、前時までどんな活動をしていたのか、予習ではどんなことをさせていたのか、お聞きできればと思います。</p> <p>②ドッジボールなど難しい単語も書いていましたが、予習のときに練習させているのか、または前の時間に絵カード等で導入されているのか等、どうされているのでしょうか？</p> <p>③今回は5, 6年生の合同授業で、5年生のテキストの内容を扱われていましたが、6年生のテキストはどのように進めていかれる予定でしょうか？</p> <p>④タブレットを使っていると、活発な意見交換ができ、資料もすぐ見られるので自信をもって活動できるのではないかと思います。ただ、自分で文字を書き、ノート整理を工夫して頭の整理をする機会が減ると思います。また、静かに先生の話の聴いたり、自分で考える時間が少なくなると思います。学力に影響があると感じられることはないでしょうか？</p>	<p>学校間の行き来の時間がないので、時間を有効に使えていいと思います。</p>
<p>指導案とても見やすかったです。授業の内容ですが、小学校の学習もずいぶん高度な内容だと感じたのが率直な意見です。中学校に入学してくる段階でアルファベットの理解が乏しい生徒もいますが、画面に映し出される英文をどれくらいの児童が理解して読んでいるのだろうかという点が気になりました。</p>	<p>自身の空き時間に授業を拝見できることや、何度も拝見することができることはありがたいです。全体の動きを見たいなと感じる部分もありました。</p>
<p>学校として、ICT活用がよく図られている。</p>	<p>授業の指導法改善は様々な意見があると思うが、ICT活用としての取組には敬意をはらいたい。</p>
<p>授業者の先生お疲れ様でした。授業提供ありがとうございました。</p> <p>うまく感想がまとまらないのですが、児童もタブレットを使いこなし、なおかつハードルが高いうえに英語を楽しそうに受けていることに驚きました。教材研究等大変だったろうなと思うところでした。</p>	

<p>予習をタブレットということで、児童も取り組みやすいのではないかと感じました。 タブレットを書く際、ペンを持つ児童、手で書く児童いたのは個人で持っているのか。 書きやすさが違うと感じました。 生徒が主体的に取り組んでいる様子が多くあってよかった。</p>	<p>新しい取組で、よかったです。</p>
<p>児童が積極的に楽しそうに授業に参加していると感じました。</p>	